

各位

常任理事 青山 藤詞郎

## 2018年度 研究倫理eラーニング教材(CITI Japan 教材)受講対象者

対象区分		修了タイミ ング	有効期間 ※4	受講 コース
A 大学教員・研究員 (研究費を執行する権限のある者) ※1	全員	6月末まで ※2	コース修了より4年 経過後の年度末	慶應義塾研究 者コース (7科目) ※5
B 日本学術振興会特別研究員 (DC1) (DC2) (PD) (SPD) (RPD)			特別研究員の資格を 喪失するまで (最長3年)	
C 内外の研究費に応募する教諭 (一貫教育校) および職員			平成29年度に内外の研究資金を 獲得することが決定している者 あるいは応募を希望する者	
D 研究協力者 (含 学生)	全員	主たる研究 者からの指 導に基づき 受講 ※3	コース修了より4年 経過後の年度末	
E 職員	学術研究支援部門および 研究系・教育系等の資金管 理や支援業務に携わる者	6月末まで	コース修了より4年 経過後の年度末	慶應義塾 職員基本コー ス (3科目) ※6

※1 その他、部門長および部局長等が必要と判断した者も含む。

※2 年度途中の新任者については、就任後1ヶ月以内に受講・修了する。

※3 研究協力者への受講指導は、主たる研究者が行うこと。

※4 有効期間内に教材の大幅変更があった場合は、変更があった科目の再受講が必要となる。

※5 「責任ある研究行為について」「研究における不正行為」「データの扱い」「共同研究のルール」「オーサiership」「盗用」「公的研究資金の取扱い」の7科目 (JST 研究者コースに同じ)。(英語での受講も可能)

すでに JST 研究者コース等で上記7科目を修了済みの方は、修了証の写しを各地区学術研究支援担当部署に提出。

※6 「責任ある研究行為について」「研究における不正行為」「公的研究資金の取扱い」の3科目。(英語での受講も可能)

以上